

平成29年度 事業計画

1 事業目的

- (1) 地域住民の健康の増進と文化・福祉の向上をはかる。
- (2) 潤いのある生活環境を創るため、地域清掃、花と緑のまちづくり事業を行う。
- (3) 地域住民との交流と親睦を図るための事業を行う。
- (4) 連帯感のある地域コミュニティの発展のための情報提供と広報活動を行う。
- (5) 校区内の各種団体・グループ活動組織等と常に情報共有を図り、地域コミュニティ活動の活性化を図る。
- (6) 災害時における学校を含む地域自主防災活動の支援を行う。
- (7) 地域課題の解決、住民ニーズに応じた住民参加の「まちづくり計画」の推進を行う。
- (8) 安全・安心・快適なまちづくりの推進をはかる。
- (9) 子どもも参加する元気なまちづくり活動の推進をはかる。

2 専門部事業計画

専門部	活動の内容
執行部	<p>「お花見会」 4月に宝塚幼稚園の園庭にて実施 (約120名参加)</p> <p>「盆おどり大会」 7月に実施予定 (約1500名)</p> <p>「クリスマスティーライブ」 (約150名)</p> <p>地域住民との交流と親睦を図っていきたいと思います。</p>
広報活動部	<p>コミュニティ各活動部、育友会、PTA、各学校、幼稚園、自治会、校区内諸団体等との協力を図り、安心して住めるまちづくりを目指し、地域への情報提供が出来るような知識を学び、より密着した「宝小コミュニティだより」を年3回発行します。</p> <p>引き続き、宝小コミュニティのイベント周知を目的とした看板づくりに取り組みます。</p> <p>本年度より市の方針に基づき、まちづくり協議会のブログ開設をすることにより、これまで以上に細やかな情報提供、まだ関わりが少ない世代層へのアプローチを目指し、気軽に参加できるようなPR活動を積極的に行います。</p>
健康促進活動部	<p>昨年同様、地域愛好団体のご協力を得て、「踊って楽しい盆おどり」を目指し講習会を開催致します。</p> <p>踊る曲目、興味を引く趣向に知恵を絞り、昨年以上の盛り上がりを図ります。</p> <p>第二回・第三回スポーツ体験教室を開催いたします。</p> <p>子供から高齢者まで屋内で手軽に楽しめるニュースポーツ(キンボール・カローリング等)の体験を通して、世代を超えたコミュニケーション作り、健康体力作りを目指し活動を推進致します。</p>
福祉活動部	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい福祉体験学習会(車いす) 10月実施予定 4年生児童が車いす体験を通し思いやりのある子供に育ててほしい欲しい ・三世代交流会食会 11月実施予定 (80名参加予定) 音楽を聴いたりゲーム・食事・手品を楽しみ、温かな一時にしたいと思います。 ・ネットワーク会議 2月 実施予定 コミュニティとして社会福祉協議会の方針に沿ったテーマを決め、開催予定 ・子ども育成活動部と連携する ・学習会

子ども育成活動部	<p>・宝小校区内の12地区の保護者代表により構成されています。昨年度の活動報告をもとに、年間行事(案)を作成、宝小コミュニティの専門部として、地域の方々とのつながりを深めていきたいと思ひます。</p> <p>盆おどり(ビンゴ担当)・ハロウィンパーティー・三世代交流会・映画会等行う予定</p>
文化学習活動部	<p>「日本の心を伝承する」をテーマに、今年度も昨年同様の講師を招き、「居合道教室」「能楽教室」を開催し、子供から大人まで、改めて日本の良さを感じる事が出来る行事を提案して行きたいと思ひます。又、昨年同様、引き続き華謡会も毎月第4土曜日 13:00～鍋野会館・2階和室にて活動予定です。</p> <p>4月 「お花見会」手伝い 6月 部会 新年度役員顔合わせ、今年度活動実施計画実施内容検討 7月 「宝小コミュニティフェア・盆おどり大会」手伝い 11月 25日 「居合道 教室」主催 12月 「クリスマスティーライブ」手伝い 1月 部会 宝塚小学校体育館を利用する次年度活動日時検討 2月 「初めてのお能 ～日本の美意識～」(仮) 主催 池田自治会館にて シテ方観世流能楽師 重要無形文化財保持者 越賀 隆之 先生を講師に迎えて 3月 部会 今年度の活動内容振り返り 次年度活動計画検討</p>

3. 地域課題解決推進計画

	分野	課題・要望	推進計画
学校関係	宝塚幼稚園	1.保育室にエアコンがない	1.平成28年12月1日コミュニティ会長名で教育委員会教育長へ設置要望書提出済
	宝塚小学校	1. トイレを段階的に洋式化	
		2. 多目的教室が無い	
		3.通学路に防犯カメラ設置	
		4.運動場が狭い	
	御殿山中学校	1.御殿山筋への通学出入り箇所の安全確保(交通事故防止)	
2.災害時南側への避難通路がない			
インフラ関係	地域	1. JR線から以北に交番がない(桜ガ丘、すみれ、御殿山地区等)	
		2.御殿山筋・JR宝塚駅東西踏切の渋滞の緩和	
		3.ガーデンフィールズ跡に野外音楽堂を造る	
		4.細い道から広い道への出口に『足跡形飛び出し注意』マークの設置	
		5.注意看板の老朽化の改善	

以上の課題について、まず認識し、解決に向け、検討を開始する。

4. 防災事業は川面地区自主防災会がこれに当たる。